

カンボジア国道路・橋梁の維持管理能力強化プロジェクト プロジェクトニュース (2016年11月)

日本の維持管理技術を学ぶ本邦研修実施 (10月30日～11月12日)

橋梁点検を実施している技術者5名と、橋梁維持管理を継続的に行うための予算を担う財務省2名の計7名が、10月30日から11月12日までの14日間、日本における橋梁維持管理技術を学ぶために来日しました。

講義は東京、大阪、愛媛、新潟で行われ、日本での橋梁維持管理体制の講義や、カンボジアの維持補修で実際に使われている資機材の説明を受け、研修員からは質問が絶えず、実りある研修となりました。特に研修員にとって良い経験となったのが、高速道路の全面通行止めの工事現場見学と橋梁点検車/高所作業車でのデモンストレーションでした。

どの講義も今後のカンボジア橋梁維持管理にとって必要となる技術であり、今後さらに今回来日した技術者が他の技術者へと本研修にて得た知識を伝えていき、カンボジアの橋梁維持管理がMPWT主導の持続的で有効なものとなることが期待されます。



受講の様子



完全通行止めによる道路・橋梁補修の見学



橋梁点検技術者による現場研修状況



今回の講習の受講者と JICA 担当者